学校番号	3033

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	(学)倫政特講	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	『政治・経済』(数研出版)						
副教材等	『最新政治・経済資料集』（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・国内経済や国際経済を中心に学びます。経済活動はどのように展開してきたのか，世界とのつながりも踏まえ、２年次で培った考え方や知識をもとに，一緒に考えていきましょう。
・授業では受け身にならず，自分の考えを発表し，主体的に議論に参加する姿勢を求めます。

２　学習の到達目標

社会の在り方についての見方・考え方を働かせ，現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有意な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）　社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

（２）　国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。

（３）　よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	政治・経済の諸課題に関して，解決に向けて探究する手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から政治・経済の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べ，まとめ，考察・議論できるだけの技能を身に付けるようにする。	政治・経済に関する概念や理論などを活用して，複雑な課題を把握し，身に付けた判断基準を根拠に，構想する力や構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標において説明するとともに，議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。	政治・経済の諸課題を把握し，よりよい社会の実現を視野に，主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察を通して，公民として，我が国及び国際社会において，積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	現代の経済社会	・経済活動の意義と経済体制 ・現代経済のしくみ ・日本経済と福祉の向上	a: 経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政・金融の働きと仕組み及び租税などの意義等の知識を身に付けるとともに，諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用する学び方を身に付ける。 b: 経済活動と福祉の向上との関連や市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通した経済活動の活性化について広い視野に立って多面的・多角的に考察し，社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c: 経済分野に関して，意欲的に課題を追究するとともに，社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加，協力する態度を身に付け，現代社会に生きる人間としての在り方，生き方について自覚を深めようとする	ワークシート考査	ワークシート考査	ワークシート提出課題
後期	現代の国際社会	・国際経済の動向 ・国際社会の課題と日本の役割	a:貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割等に関連する基本的な事柄や，学び方を理解し，その知識を身に付けるとともに，諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用する学び方を身に付ける。 b:グローバル化に伴う人々の生	ワークシート考査	ワークシート考査	ワークシート提出課題

			活や社会の変容，地球環境と資源・エネルギー問題，国際経済格差の是正と国際協力，イノベーションと成長市場，持続可能な国際社会等について広い視野に立って多面的・多角的に考察し，社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c: 国際経済に関して，意欲的に課題を追究するとともに，社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加，協力する態度を身に付け，現代社会に生きる人間としての在り方，生き方について自覚を深めようとする。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度